

# SIGMADUR™ 550

## シグマデュール 550

### 説明

2液性 脂肪族 アクリルポリウレタン樹脂系 フィニッシュ (上塗) 塗料

### 特長

- 塗装インターバルが無制限
- 大気暴露環境下において耐久性に優れている
- 色相と光沢の保持力に優れている
- -5°C (23°F) まで硬化可能
- 鉱油、植物油、パラフィン、脂肪族石油製品、及び低級化学薬品への耐性
- 長期間の大気暴露後でも重ね塗り可能
- 塗装作業性に優れている

### 色相及び光沢

- ホワイト及び他色は調色可能 (SIGMACARE Shade Card 参照)
- グロス (ツヤ有り)

#### 注意点:

色相の明暗差が大きいプライマーに上塗りする場合、特定の色相、特にレッド、オレンジ、及びイエローは十分な隠蔽性を得るため追加塗装が必要になる

### 20°C (68°F) での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.3 kg/l (10.8 lb/US gal)
固形分 (容量)	55 ± 2%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 334.0 g/kg 2004/42/IIA(i)(500) 459 g/l: EUR Directive 最大 430.0 g/l (約 3.6 lb/gal) China GB 38469-2019 (tested) 409.0 g/l (approx. 3.4 lb/gal)
推奨膜厚	50 - 60 µm (2.0 - 2.4 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	11.0 m <sup>2</sup> /l - 50 µm (441 ft <sup>2</sup> /US gal - 2.0 mils)
指触乾燥	1 時間
塗装インターバル	最長: 6 時間 最長: 無制限
完全硬化	4 日
貯蔵安定期間	基剤: 36 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

# SIGMADUR™ 550

## シグマデュール 550

### 推奨素地調整 及び 被塗面温度

#### 被塗面状態

- 被塗面 (エポキシ又はポリウレタン) は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること
- 被塗面: 必要な場合、表面を充分目粗しする

#### 被塗面温度及び塗装条件

- 被塗面が乾燥し凍結していなければ  $-5^{\circ}\text{C}$  ( $23^{\circ}\text{F}$ ) でも塗装可能
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より  $3^{\circ}\text{C}$  ( $5^{\circ}\text{F}$ ) 以上高いこと。
- 塗装中及び硬化中の相対湿度は 85% 以下
- 塗装中又は塗装直後に表面が凝結すると、色相と光沢が変化する場合がある

### 使用上の注意

#### 混合比 (容量) : 基剤 : 硬化剤 = 88 : 12

- 攪拌後の塗料温度は  $10^{\circ}\text{C}$  ( $50^{\circ}\text{F}$ ) より高温であること。適合する塗料温度に満たない場合は粘度調整のため、さらにシンナーの添加が必要になる。
- シンナーは基剤と硬化剤の混合・攪拌後に添加すること。
- 過剰なシンナーの添加は塗料のタルミ性の低下を引き起こす。

#### 熟成時間

なし

#### 可使時間

5 時間 ( $20^{\circ}\text{C}$  ( $68^{\circ}\text{F}$ ))

注意点: 追加データ参照 – 可使時間

### エアスプレー塗装

#### 希釈シンナー

THINNER 21-06

#### 希釈率

3 - 5%、(規定膜厚や塗装条件による)

#### チップサイズ

1.0 - 1.5 mm (約 0.040 - 0.060 in)

#### 2次圧

0.3 - 0.4 MPa (約 3 - 4 bar; 44 - 58 p.s.i.)



# SIGMADUR™ 550

## シグマデュール 550

### エアレススプレー塗装

#### 希釈シンナー

THINNER 21-06

#### 希釈率

3 - 5%、(規定膜厚や塗装条件による)

#### チップサイズ

約 0.43 - 0.48 mm (0.017 - 0.019 in)

#### 2次圧

20.0 MPa (約 200 bar; 2901 p.s.i.)

### 刷毛/ローラー塗装

#### 希釈シンナー

THINNER 21-06

#### 希釈率

0 - 5%

### 洗浄用シンナー

THINNER 90-53

### 追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
50 µm (2.0 mils)	11.0 m <sup>2</sup> /l (441 ft <sup>2</sup> /US gal)
60 µm (2.4 mils)	9.2 m <sup>2</sup> /l (368 ft <sup>2</sup> /US gal)

DFT 50 µm (2.0 mils) までの塗装インターバル							
重ね塗り塗料	インターバル	-5°C (23°F)	0°C (32°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)
同塗料	最短	24 時間	16 時間	8 時間	6 時間	5 時間	3 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限

注意点: 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること。

## SIGMADUR™ 550

## シグマデュール 550

DFT 60 µm (2.4 mils) までの硬化時間		
被塗面温度	ハンドリング可能	完全硬化
-5°C (23°F)	24 時間	15 日
0°C (32°F)	16 時間	11 日
10°C (50°F)	8 時間	6 日
20°C (68°F)	6 時間	4 日
30°C (86°F)	5 時間	3 日
40°C (104°F)	3 時間	48 時間

## 注意点:

- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること
- 凝結や雨への早期暴露により色相と光沢が変化する場合がある

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
10°C (50°F)	7 時間
20°C (68°F)	5 時間
30°C (86°F)	3 時間
40°C (104°F)	2 時間

## 安全予防策

- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意すること。
- 毒性ポリイソシアネート硬化剤を含有
- エアゾール(噴霧剤)のスプレーミストの吸引は避ける

## ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

## 参照

- プロダクトデータシートの説明

INFORMATION SHEET

1411

## 保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様基準に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これは PPG による唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づきいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内に PPG に対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に、商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていることを前提とします。購買者が本規定に適合しないことを PPG に通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

# SIGMADUR™ 550

## シグマデュール 550

### 賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products ( PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品 ) の最新データシートは、[www.ppgmc.com](http://www.ppgmc.com)にて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

